

令和4年5月14日開催 第179回起業の鉄則塾 議事録

起業の鉄則塾（塾長：小林宏至）

作成：事務局阪本

令和4年5月14日(土)、先月に引き続きオフラインで、総勢19名の参加を得て、本年度第3回目(通算179回目)の起業の鉄則塾を開催しました。今回はピッチの先生も含めて、3名にご登壇いただきました。いつもの皆さまと、新規参加者の皆さまが集った賑やかなオフラインでの勉強会となりました。

◆第1部：「ワーケーションを通じたビジネスチャンスと社会課題の解決」

講師：株式会社 IKETEL 代表取締役社長 松本 栄祐 氏

ワーク環境デザインや旅行・観光が好きでワーケーションに興味を持ち、コロナ禍をきっかけに起業し、富山県や釧路市と限定したエリアから始めていて、現在は実証実験や資金調達を行っています。将来的には地域の内外の交流が活発になるのを目指しています。今回を機に六甲山にも魅力を感じました。

◆第2部：「転ばない電動バイク／EV MOTO 開発プロジェクト」

講師：RIDE DESIGN 代表 濱田 浩嗣 氏

後ろのタイヤだけでなく、前のタイヤも動かすという驚きの発想。シリコンバレーでもヒヤリングをしました。200CC 以上も、次々と新しいモデルを開発していきたい。月面探索車の代わりに、既成概念を取っ払って、リカバリーの簡単な二輪車が良い。エコで安全で操作性が保てるモビリティメーカーを目指していきたい。

◆第3部：「人はなぜ、笑わずにはいられないのか？」

講師：有限会社あうん社 代表取締役 平野 隆彰 氏

「自業自得やろ」と言って、笑わずにはいられない。笑いのご利益無尽蔵です。人の言葉をあたかも自分の言葉のように、「誰それがこういった」と言うが、俯瞰的に見てみると、言っていることは一緒。咀嚼して自分のものにしないとイケません。「自分とは何ぞや」と考え、老いを自分の中で堪能してください。

小林宏至塾長からは、

誰もやらない時がチャンス。六甲山の物件を、買わなくても、運用して「優良資産」にする。経済の中心地である東京と新幹線で繋がりがあがる新神戸。新神戸から近い六甲山を使い、地域活性化のひとつとして、独自のビジネスモデル、仕掛けを作っていくって欲しいと思います。民間として、企業に対して提案することがチャンスだと思います。思いを持って頑張って欲しいです。

次回は、2022年6月11日(土)14時から。甲南アセット本社ビルにて開催予定。

